



～宇治から始まる京都の旅～

宇治第一交通「貸切観光タクシー」のご案内



京都府宇治市槇島町大川原 30-1 tel:0774-22-2821

 第一交通(株) 宇治本社営業所 

宇治から始まる京都の旅

ご案内	3
宇治から始まる京都の旅	4
宇治～「宇治川三霊場をめぐる京都の旅のはじまり」	5
宇治～「宇治茶歴史街道」	6
京・伏見（ふしみ）～「酒造で発展した町」	7
京・京都駅周辺～「京都の玄関口」	8
京・洛中～「平安京のあったところ」	9
京・東山周辺～「平安時代は都のはずれだった」	10
京・嵯峨・嵐山～きぬかけの路（みち）	11
京・洛北～「平安京」の北はパワースポット？	12
観光コースは「カスタマイズ」で	13
宇治グルメ MAP	14
お問い合わせ・お申し込みの際に・・・	16
ご利用車種	16
ご利用料金（表示料金は消費税込みです）	17
お申込みページ	18
千年の都「古都京都」。もう一つの顔	19
京都観光 MAP	20

当ガイドブック内の画像は、自家撮影と著作権フリーを使用しております。

ご案内

宇治第一交通では、貸切タクシーで、お客様のご希望に応じた最適なコースプランをご案内しております。

*観光コースは、事前にご相談させていただきます。

観光業務に通じた乗務員が、観光地から観光地への効率的な移動や、ご希望により同行し名所のガイドもさせていただきます。

京都に根差しているからこそ知り得る、寺社仏閣の背景や、エピソードを知ること、京都の新たな魅力の発見にもつながり喜んでいただいております。

ご利用人数に合わせて*3つの車種、普通車、ミニバン、ジャンボ、をご用意しておりますので、ご家族旅行、兄弟会、同窓会、ご友人同士の旅行等々にぜひご利用ください。

*車種詳細は後ページにてご案内しております。

日常を離れた特別な 1 日の思いで作りのお手伝いをさせていただければ幸いです。

宇治第一交通株式会社宇治本社営業所
〒611-0041 京都府宇治市槇島町大川原 30 番 1
tel : 0774-22-2821
E-mail: uji@daiichi-koutsu.co.jp

宇治から始まる京都の旅



「宇治」と言えば、「平等院」「宇治上神社」の世界文化遺産。「源氏物語宇治十帖」の舞台、そして「お茶の産地」としてご存じの方も多いでしょう。

では、「平安京」が成立するよりはるか以前、すでに都市化していたことはご存じでしょうか？ 日本の中心が奈良県だったころ、宇治は“都のすぐ外側にある静寂の地”として、皇族・貴族・豪族が「一息つける場所」でした。言わば「別荘地」と

して人気だったのです。

当時「宇治」は、「山背（やましる）」と言われていました。「山背」は、大和政権から見て「平城山（ならやま）の背後」にある地域という意味で名付けられたとされます。そのおかげで、宇治の地は、古代より賑わいを見せていたのです。

「宇治から始まる京都の旅」は、歴史の流れに乗って「平安京」を巡ってみませんか、というご案内です。



宇治～「宇治川三霊場をめぐる京都の旅のはじまり」



宇治上神社

古代から清らかな水を祀り続ける宇治の“水の源”。主祭神の今に伝わる美談とは？（主祭神：応神天皇、仁徳天皇、菟道稚郎子）



宇治神社

導きと縁を司り、物語の流れを整える“縁の源”。見返り兔の伝承とは？（主祭神：菟道稚郎子）



平等院

極楽浄土の美をこの世に可視化。宇治の“美の源”。宇治上神社との関係は？

*鳳凰堂の内部拝観については別途お尋ねください。



天ヶ瀬ダム

1964 年完成。高さ 73m 長さ 254m。
下流にある煉瓦造りの建物も必見。

宇治～「宇治茶歴史街道」



萬福寺

宇治茶を語るには欠かせない黄檗山萬福寺。総門前には、宇治茶の起源が示されています。



宇治田原・永谷宗円生家

「青製煎茶製法」を編み出し、お茶を庶民のものにした「永谷宗円さん」の生まれたお家。永谷園の祖でもあります。

*山深いところにあるためジャンボタクシー（10人乗り）では行けません。



和束の茶畑

「茶源郷（ちゃげんきょう）」と呼ばれる壮大な茶畑が広がる和束町。



宇治田原・正寿院

ここまで来たら、ちょっと立ち寄りたいところ。「猪目窓」と呼ばれるハート型の窓と「天井画」。「風鈴寺」としても有名です。

京・伏見(ふしみ)～「酒造で発展した町」

宇治川に流れ込む河川の一つに、森鷗外で有名な「高瀬川」があります。高瀬川は、京の都と伏見を結ぶ物流用に開削された運河です。この運河を遡ると歴史スポットが満載です。



日本三大酒処

「月桂冠」や「黄桜」の酒蔵群。酒樽は船で大阪へ運んでいました。その船今は「十石船」という観光船として活躍中。



「月桂冠」大倉記念館

創業からの歴史と現在に続く物語、酒造りや酒文化にまつわるエピソードをご紹介します。3種類のきき酒も楽しみ。



寺田屋(船宿)

坂本龍馬が薩長同盟締結後に襲われた寺田屋です。龍馬はここを常宿としていました。鳥羽伏見の戦いで焼失し再建。



伏見稲荷大社

全国約3万社ある稲荷神社の総本宮。千本以上ある「千本鳥居」は圧巻です。

京・京都駅周辺～「京都の玄関口」

伏見を縦断する「高瀬川」の源流は鴨川です。では、その鴨川を遡りましょう。*ちなみに「高瀬川」は運河です。



京都タワー

京都のランドマーク。高さ 131m のタワー。モチーフは「灯台」です。京都には神社仏閣が多いせいか「ろうそくでしょ」と思っている方も。仕方ありません。展望台から見ると足元に見えるのは…。



東本願寺(お東さん)

京都タワー展望台に上ると足元に見えるのは「東本願寺」です。徒歩5分の距離があるのですが、131mの高さから見ると足元にあるように見えます。



東寺(教王護国寺)

京都タワーとセットでおなじみの「東寺の五重塔」。京都にはほかにも五重塔はありますが、五重塔と言えば東寺、のイメージになっていますね。京都は盆地で市街周辺は標高が高くなります。なのでこの塔の天辺は「清水寺の舞台」「金閣寺」と同じ高さになります。ぜひ実感してください。

京・洛中〜「平安京のあったところ」

そのまま北へ進むと平安京の中心部となります。鴨川に沿って西側一帯です。長く政治の中心部でした。代々の権力者の思惑が何層にも重なり、紐解いていくと大変興味深いエリアです。



京都御所

御所とは、天皇のお住まいになった皇居であり、古来「内裏」と称された場所です。華やかな宮廷文化はのちの国風文化に。



二条城(元離宮二条城)

京都御所の守護のために建てられた二条城。徳川家の栄枯盛衰と日本の長い歴史を見つめてきた貴重な歴史遺産です。



清明神社

陰陽師として名を馳せた安倍晴明が祀られています。ここが住まいでした。清明の職場、京都御所から徒歩 20 分ほど。



新選組壬生屯所跡(八木邸)

京都の治安を守った新選組が誕生した壬生（みぶ）屯所跡八木邸。近藤勇、土方歳三らの宿所でした。

京・東山周辺～「平安時代は都のはずれだった」

「平安京」では鴨川から東は「洛外」、つまり都の外だった東山。でも今日このエリアが最高に盛り上がっています。



三十三間堂(蓮華王院)

京都駅から徒歩 20 分です。1001 体の菩薩像で有名です。実は 1002 体目の菩薩がおられます。この菩薩さまが三十三間堂のピンチを救いました。ということ…？



清水寺

清水寺は、周辺の見どころポイント含めると、半日かけて巡りたいところです。明治時代に入って飛び降り禁止令が出た「清水の舞台」。その高さは…。



八坂神社

日本三大祭りの一つ「祇園祭」は、八坂神社の祭礼です。多くの神々が祀られていますが、その中でも祭神が容姿端麗であった「美（うつくし）御前社」は外せません。

周辺のスポット



八坂の塔



八坂庚申堂



石堀小路



ねねの道

京・嵯峨・嵐山～きぬかけの路(みち)

東の「洛外」から西の「洛外」へ。京都を流れる宇治川、鴨川は、その下流で桂川とも合流します。その桂川を遡ると嵐山に続きます。



渡月橋

平安時代には、自然の美しさを楽しむために訪れる場所としてすでに知られていました。「渡月橋」という名の由来は？京都にあるもう一つの「月」由来の橋とは？



竹林の小径

渡月橋と並び嵐山のシンボルスポットです。（*画像は「人力車コース」です。）



天龍寺(庭園・雲龍図)

足利尊氏が、後醍醐天皇の菩提を弔うため創建されました。嵐山を借景にした雄大な庭園は見逃せません。



金閣寺

嵐山から北へ。きぬかけの路の終点に位置します。創建者足利義満が金閣寺に託した思いとは？

京・洛北～「平安京」の北はパワースポット？

鴨川を遡ると、「加茂川」と「高野川」に分かれます。「鴨川」は「加茂川」になります。その「加茂川」は上流で「鞍馬川」さらに「貴船川」に分かれています。



下鴨神社



上賀茂神社

賀茂神社(上賀茂神社・下鴨神社)

賀茂神社は、上賀茂、下鴨二つの神社の総称です。どちらも、神話由来の神社で神が降臨した場所が残っています。岩や大木にまかれているしめ縄、盛塩の意味が明らかに。



貴船神社

貴船神社の由来にも神話が伝わっています。神武天皇の母君である玉依姫命が、黄色い船に乗り、大阪湾から淀川、鴨川を遡り上陸したという伝説です。



今宮神社

紫式部や藤原道長も訪れた参道には、2軒の老舗があり、名物の「あぶり餅」を提供しています。厄除けの意味があります。

観光コースは「カスタマイズ」で

観光地の一例をご紹介してきましたが、「行きたい」「見たい」ご希望をお伝えください。担当ドライバーとご相談の上ベストコースを「カスタマイズ」してご提案いたします。

ご参考までに一例です。（*お迎え場所お送り場所もご相談ください。）

宇治川三霊場をめぐる（4 時間）

JR 宇治駅 → 宇治上神社 → 宇治神社 → 平等院 → JR 宇治駅

宇治茶歴史街道（6 時間）

JR 宇治駅 → 萬福寺 → 宇治上神社 → 宇治神社 →
平等院 → 宇治田原 → 和束 → JR 宇治駅

京都世界文化遺産三昧（6 時間）

JR 京都駅（宿泊施設） → 二条城 → 銀閣寺 → 下鴨神社 →
金閣寺 → 龍安寺 → JR 京都駅（宿泊施設）

京都満喫（8 時間）

JR 宇治駅 → 平等院 → 伏見稲荷大社 → 清水寺 → 銀閣寺 → 金閣寺
→ 嵐山 → 京都市内（お宿）

*「清水寺」には、一念坂、二年坂、産寧坂、清水坂の徒歩コースを含みます。

宇治グルメMAP



             	緑茶・喫茶	中村藤吉本店	0774-22-7800	宇 治 橋 商 店 街
	緑茶・喫茶	伊藤久右衛門 JR 宇治駅前店	0774-22-0475	
	緑茶・喫茶	辻利宇治本店	0774-94-6990	
	カフェ喫茶	HOGO HOJICHA 焙茶専門店	0774-22-0977	
	焼き鳥	焼とりなかい	0774-23-0366	
	和食	いろいろ紅屋	0774-25-0011	
	ラーメン	MENYA INOICHI #3	0774-34-4992	
	ラーメン	豚骨野郎宇治店	0774-23-3301	
	居酒屋	宇治創こころ	050-5484-3570	
	居酒屋	舌にお礼を言わせたい乱	0774-21-2275	
	宇治茶漬け	とと兎 Tototo	070-5650-9157	
	韓国料理	キムトン	0774-39-5155	
	フレンチ	びすとりD	0774-20-8808	
	うなぎ料理	大喜うな好	0774-23-2377	
	ピザ	アンティカ ピッツェリア ラジネッロ	0774-74-8358	
 	うどん	京うどん三よし	0774-23-5958	あ か た 縣 通 り
	ベーカリー	autumn the bakery	nothing	
     	日本料理店	京料理宇治川	0774-22-2628	平 等 院 表 参 道
	緑茶・喫茶	中村藤吉平等院店	0774-22-9500	
	茶葉販売	伊藤久右衛門平等院店門	0774-23-232	
	そば	真手打ちそば処ながの	0774-21-2836	
	紅茶・緑茶	上林三入本店三星園	0774-21-2636	
	紅茶緑茶	ますだ茶舗	0774-21-4034	

お問い合わせ・お申し込みの際に…

コースや詳細についてはご相談させていただきますので、
まずはご希望をお知らせください。

- ・ご希望の開始時間
- ・お迎え場所(宇治市内・京都市内)
- ・お送り場所(宇治市内・京都市内)
- ・ご希望の観光地
- ・その他ご要望 をお知らせください。

ご利用車種

お車は下記の三種類をご用意いたしております。

普通車 4名様まで

ミニバン 6名様まで

ジャンボ 9名様まで

普通車……トヨタジャパントクシー

ミニバン…日産セレナ、トヨタノア

ジャンボ…トヨタハイエース

ご利用料金（表示料金は消費税込みです）

【消費税込み表示】

ご利用時間	普通車・ミニバン	ジャンボ
4 時間	25,600 円	33,200 円
5 時間	32,000 円	41,500 円
6 時間	38,400 円	49,800 円
7 時間	44,800 円	58,100 円
8 時間	51,200 円	66,400 円

★時間超過について、30 分ごとに普通車・ミニバンは、3,200 円、ジャンボは、4,150 円を別途頂戴いたします。

★上記料金には含まれません（以下は別途お客様負担となります）

*観光地での拝観料・入場料・駐車料金

*高速道路・有料道路にかかる料金

*飲食にかかわる代金

*お土産代

*その他お申し込みの際にご確認ください

お問い合わせ・お申し込みは・・・

宇治第一交通株式会社宇治本社営業所
〒611-0041 京都府宇治市槇島町大川原 30 番 1
tel : 0774-22-2821 担当 : 小見
E-mail : uji@daiichi-koutsu.co.jp

「宇治から始まる京都の旅」 お申込みフォーム

お申し込み・お問い合わせは、下記要領で e-mail、またはお電話にてお願い申し上げます。また、直前でのお申し込みはお電話にてお願いいたします。

メール画面記入例

送信

宛先 uji@daiichi-koutsu.co.jp

件名を追加 うじたび

件名には「うじたび」とお願いします。

Cc BCC

宇治第一交通のメールアドレスです。全て小文字です。

御希望日 : ▲月▲日 (▲曜日)

お名前 : _____

お電話番号 : ご連絡可能な番号をお願いします。

お迎え場所 : 宿泊施設、駅等の名称をお知らせください。

ご利用人数 : おとな__名様 子ども__名様

ご希望 : 観光地・お店・その他ご希望をお知らせください。



メール確認後ご連絡させていただきます。お返事には、**2~3 日**お時間いただく場合がありますのであらかじめご了承ください。

お電話は“0774-22-2821”、メールは“uji@daiichi-koutsu.co.jp”よりご連絡いたします。受信できますよう対応お願いします。

～千年の都「古都京都」。もう一つの顔～

京都は、長く政権の中心だったこともあり、多くの戦（いくさ）の舞台ともなりました。たとえば、応仁の乱、天文法華の乱、蛤御門の変、鳥羽伏見の戦い、などなど。そのため京都市内中心部には、平安京・平安時代のものはほとんど残っていません。京都市内から少し離れた、千本鳥居で有名な「伏見稲荷大社」の本殿も焼失しています。

また、大政奉還により、日本の中心が東京へと移ります。公家や武士、御所にかかわる商人も京を去り、京の町は見る影もなく衰退しました。そして、明治新政府の「神仏分離令」は、京都の神社仏閣、市民の心に大きな影響を与えました。

焼き尽くされた京都、都ではなくなった京都、精神的ダメージも重なった京都。このような時代からたった百数十年。どのようにして日本を代表する「観光都市」に復興したのか。この真相を知ると、残された遺産・遺構が、「雅」なイメージとは違った京都の景色が見えてきます。

